



観光による交流人口の拡大について

産業労働部観光局観光振興課

目 次

I	施策体系	1
II	県内観光の現状	2
III	「より深く、何度でも訪れたい地、HYOGO」の実現	
1	HYOGOブランドを核とした兵庫観光の振興	8
2	誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開	13
3	観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築	16

I 施策体系

施策1 HYOGOブランドを核とした兵庫観光の振興

- (1) サステナブルツーリズムの推進
- (2) 新たな価値観・旅行スタイルに対応した観光需要の創出

施策2 観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築

- (1) 観光地域を支える人材の確保・育成
- (2) ストレスフリーな周遊を実現する交通アクセスの充実
- (3) ユニバーサルツーリズムの推進
- (4) 観光を支える地域資源の保全と再生・活用
- (5) 観光地域を支える観光DXの推進

施策3 誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開

- (1) 広域圏の活用と圏域内プレゼンスの発揮
- (2) 国内観光の活性化
- (3) 兵庫の強みや独自性を活かしたインバウンド誘客の推進

「より深く、何度でも訪れたい地、HYOGO」の実現

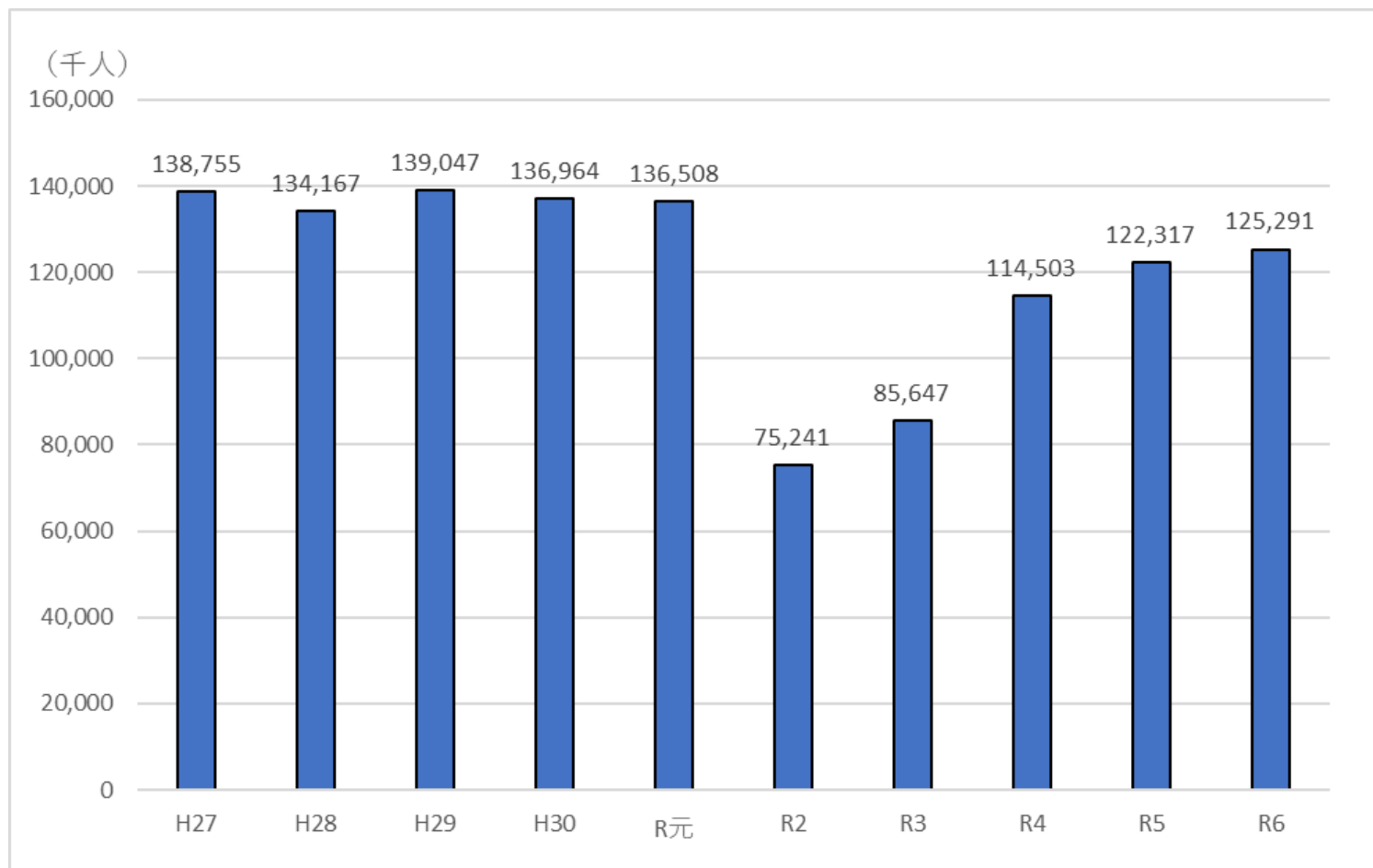
Ⅱ 県内観光の現状

県内観光入込客の状況

「兵庫デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーン」の取組に加え、冬季の降雪状況が良好であったことなども影響し、令和6年度観光入込客数は1億2,529万人(前年度比102.4%)で、令和元年度と比べて9割程度まで回復

〈令和6年度の主なトピックス〉・兵庫デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーン〔7月1日～9月30日〕

図表1【観光入込客数の推移（平成27年度～令和6年度）】



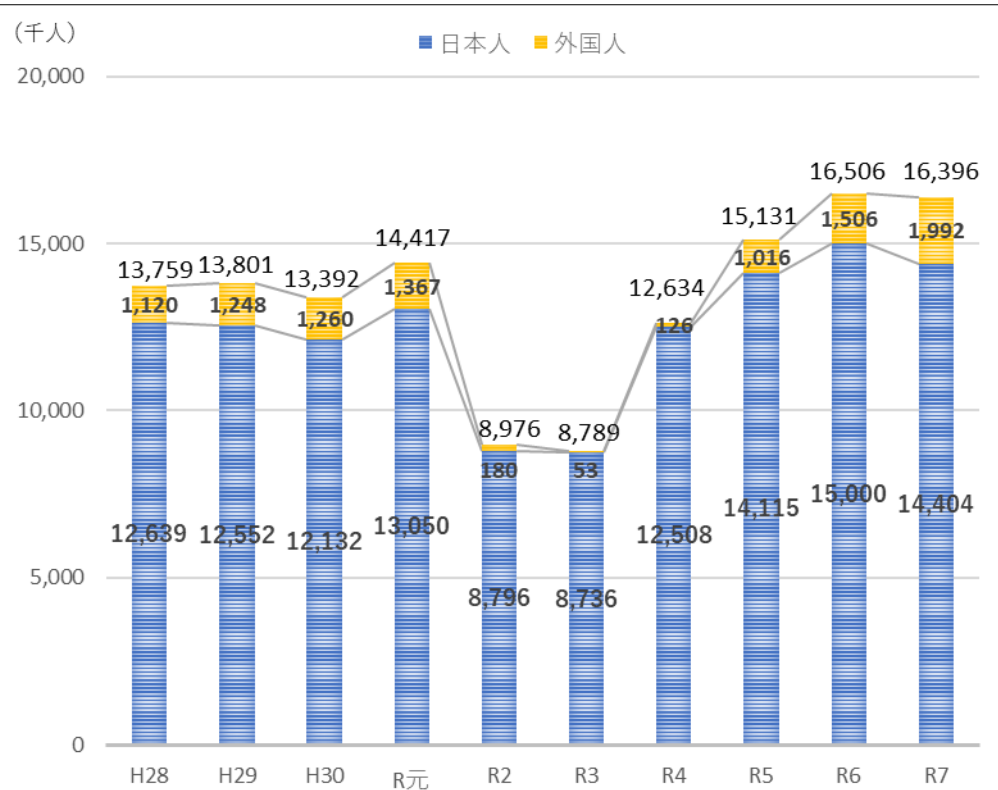
（出典：兵庫県「兵庫県観光客動態調査報告書」）

県内宿泊者数の状況

① 年別

- ・令和7年の県内延べ宿泊者数は16,396千人（前年比99.3%）
うち外国人は1,992千人（前年比132.3%）
- ・宿泊者全体に占める外国人比率は12.1%（前年比+3.0ポイント）

図表2【県内延べ宿泊者数の推移（年別）】

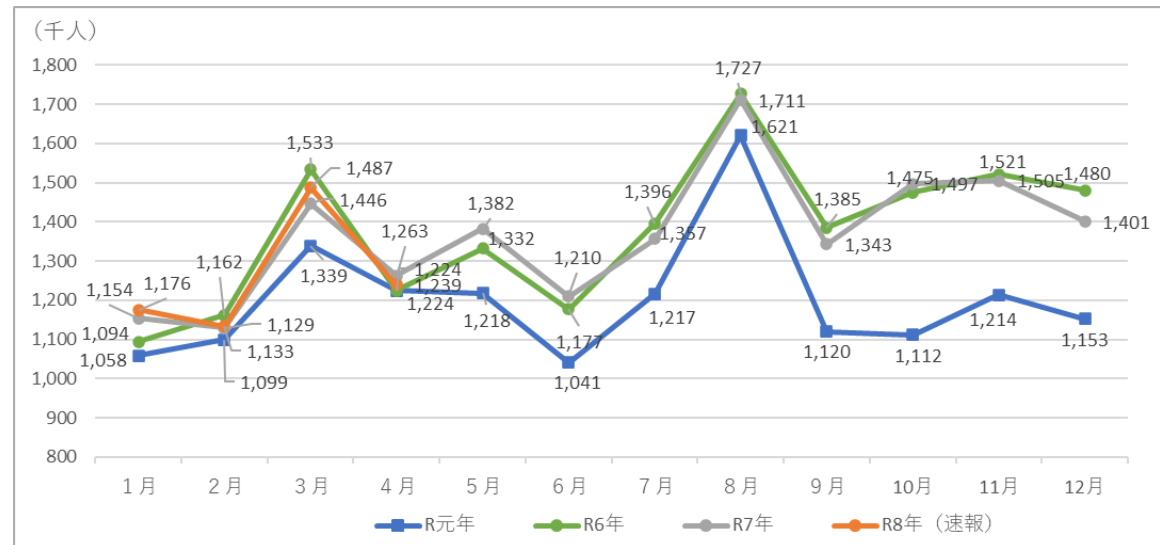


（出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに作成）

② 月別

- ・令和8年4月の延べ宿泊者数は前年を下回ったものの、
1～4月はほぼ同数（前年度比100.9%）で推移

図表3【県内延べ宿泊者数の推移（月別）】

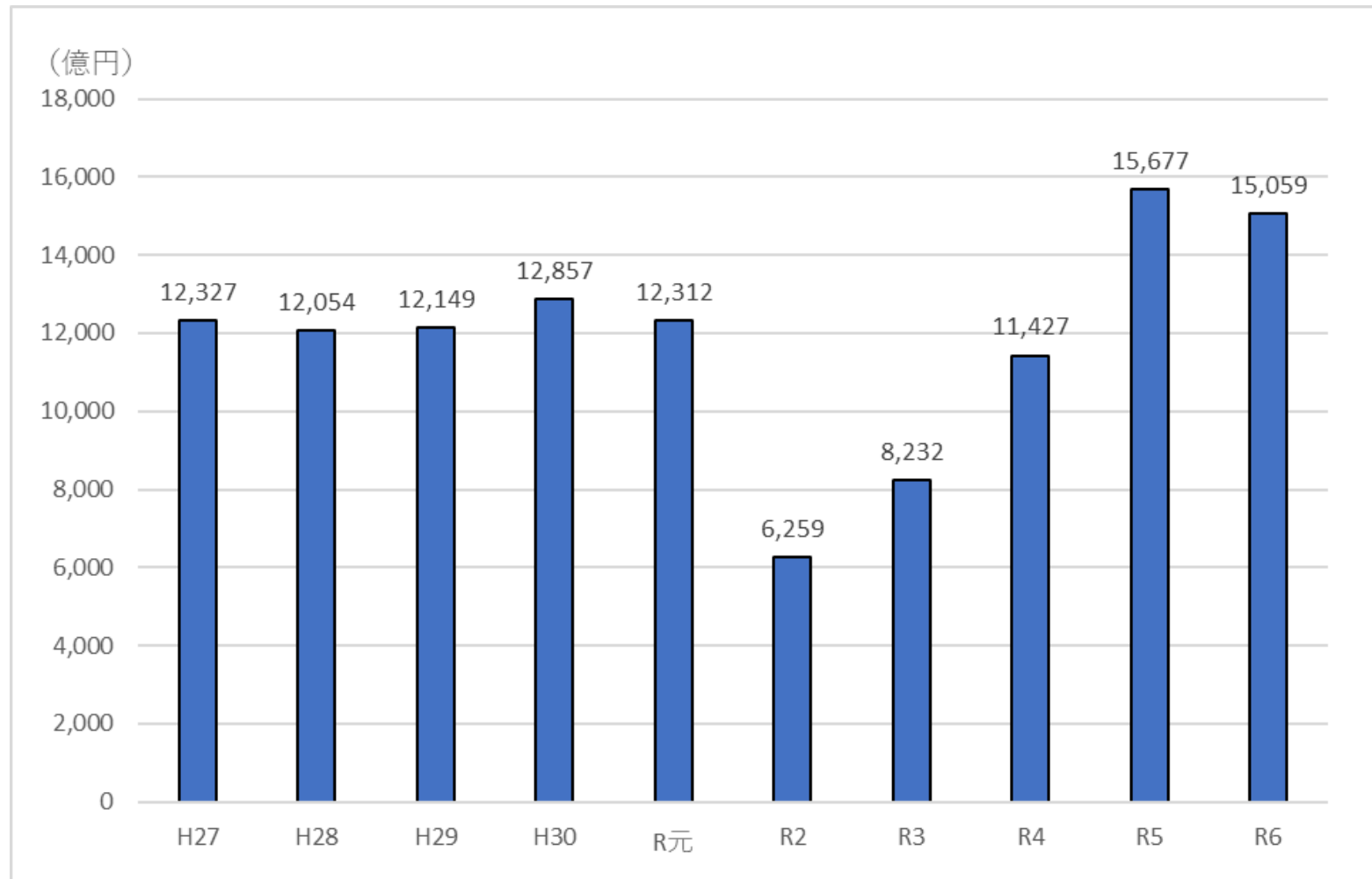


（出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに作成）

県内観光消費額の状況

- ・令和6年度の観光消費額は1兆5,059億円（前年度比96.1%）
- ・令和5年度は「ひょうごを旅しようキャンペーン」（全国旅行支援）等コロナ特需と言えるような特殊事情により観光消費額が大幅に増加
- ・令和6年度は前年度を下回ったものの、令和元年度を上回っており順調に推移

図表4【観光消費額の推移（平成27年度～令和6年度）】

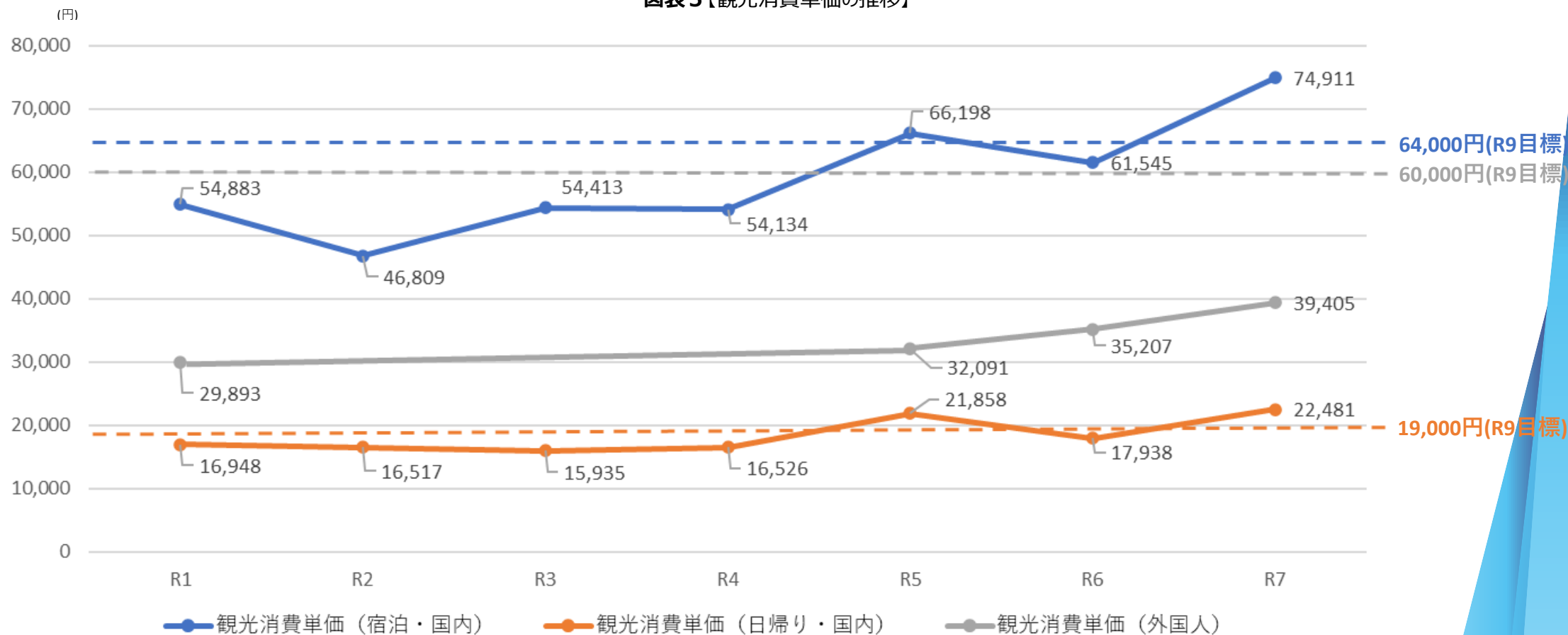


（出典：兵庫県「兵庫県観光客動態調査報告書」）

観光消費単価（国内宿泊・日帰り、外国人）

- ・国内宿泊は74,911円（前年同期比121.7%）、国内日帰りは22,481円（前年同期比125.3%）と新観光戦略の目標を概ね達成
- ・外国人は39,405円（前年同期比111.9%）となり増加しているものの、目標である60,000円とは乖離

図表5【観光消費単価の推移】

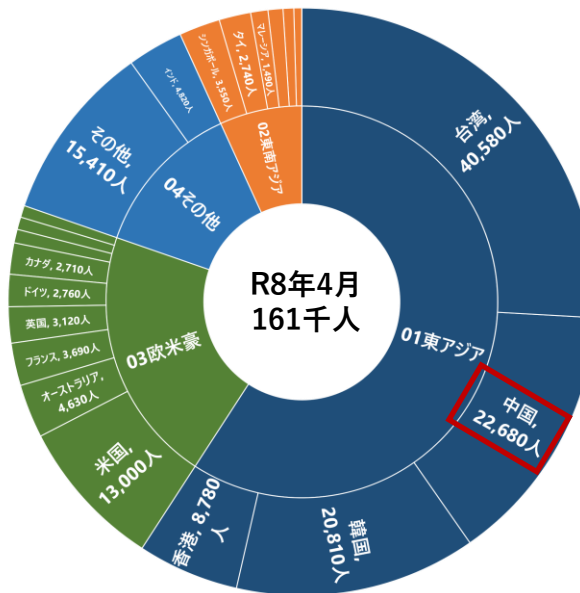
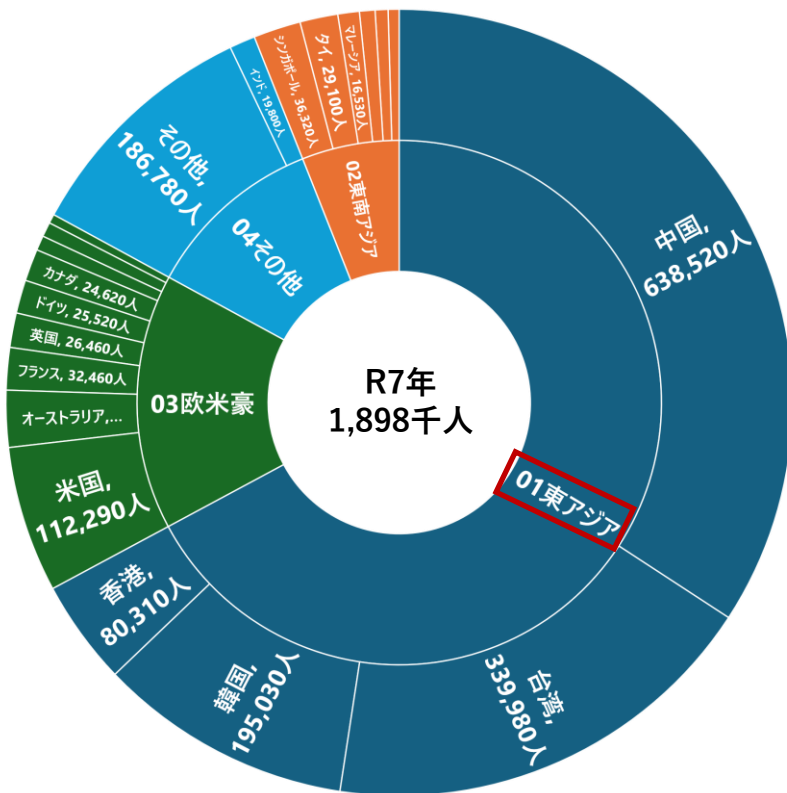


（出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」「インバウンド消費動向調査」）

訪日外国人旅行者の状況

① 訪日外国人の本県延べ宿泊者国籍別内訳

- ・コロナ前から東アジア地域の宿泊者が多く、令和7年も同様の傾向だが、国・地域別にみると中国や韓国、台湾、米国の宿泊者数が増加
- ・令和7年11月の台湾有事に関する発言以降、中国政府による日本への渡航自粛の影響を受け、令和8年4月時点の中国人宿泊者数は台湾を下回り、大きく減少



図表6-1【訪日外国人の本県延べ宿泊者国籍別内訳
(従業員数10人以上の施設)】

(参考)図表6-2【令和8年4月単月】

国・地域名	R6年	R7年	差	増減率(%)
中国	363,930	638,520	274,590	175.5
韓国	133,440	195,030	61,590	146.2
台湾	282,940	339,980	57,040	120.2
その他	142,230	186,780	44,550	131.3
米国	87,130	112,290	25,160	128.9
インド	9,290	19,800	10,510	213.1
オーストラリア	36,810	43,520	6,710	118.2
カナダ	18,110	24,620	6,510	135.9
シンガポール	31,080	36,320	5,240	116.9
マレーシア	13,230	16,530	3,300	124.9
フランス	29,820	32,460	2,640	108.9
ロシア	4,450	7,000	2,550	157.3
タイ	26,720	29,100	2,380	108.9
インドネシア	7,770	9,840	2,070	126.6
英国	24,430	26,460	2,030	108.3
スペイン	9,340	11,300	1,960	121.0
イタリア	9,310	11,190	1,880	120.2
ドイツ	23,820	25,520	1,700	107.1
フィリピン	11,150	11,910	760	106.8
ベトナム	10,650	8,470	△ 2,180	79.5
香港	102,450	80,310	△ 22,140	78.4

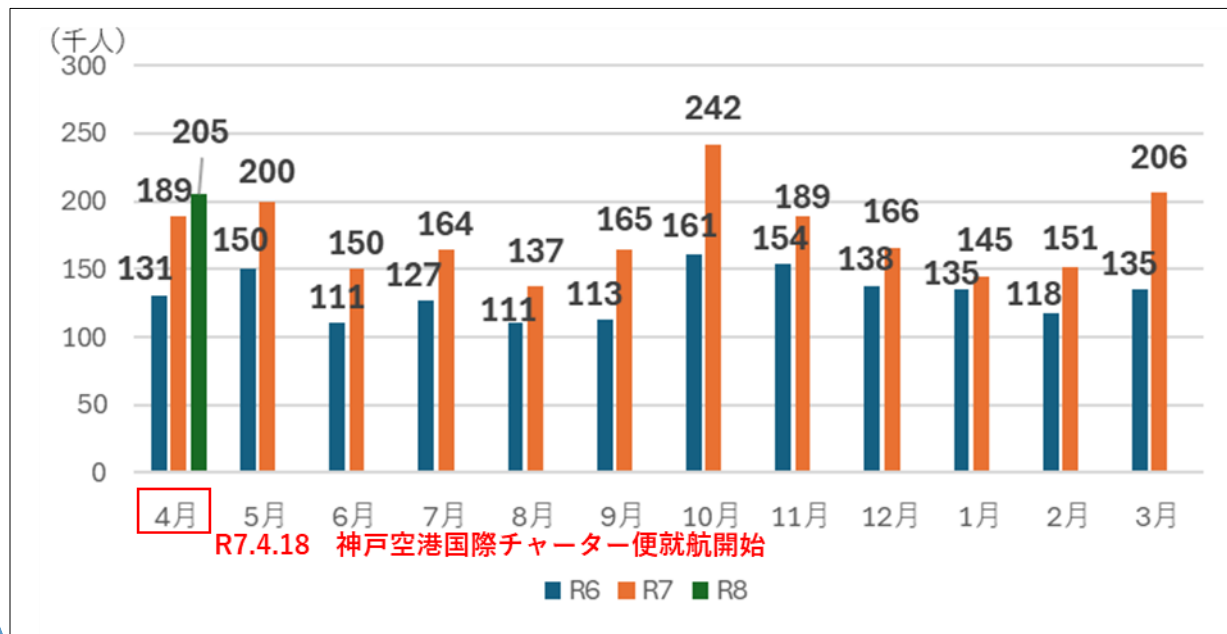
(出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」)

人

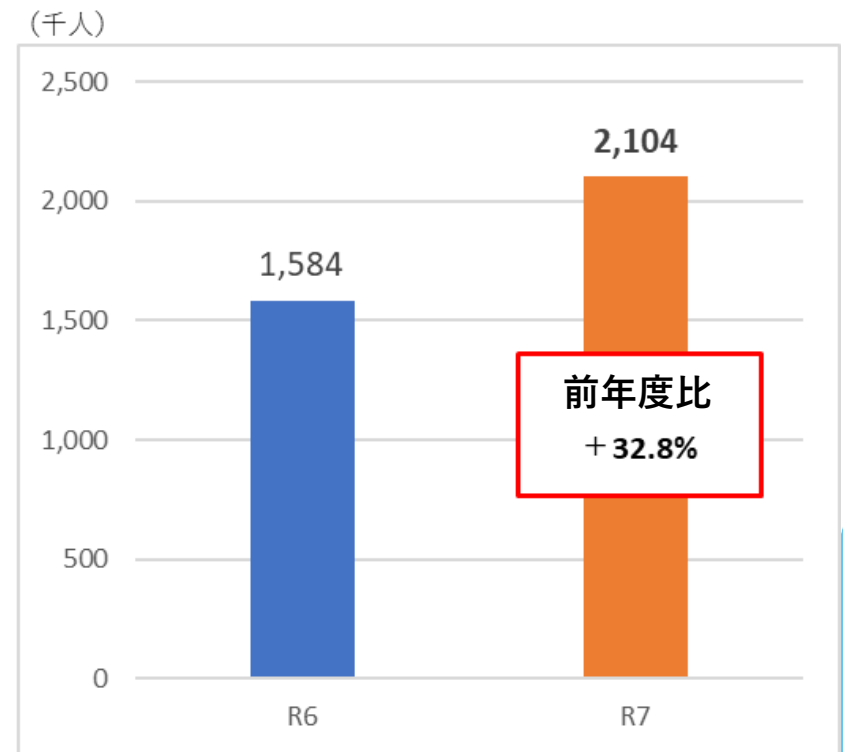
② 訪日外国人宿泊者数

- ・令和7年4月の神戸空港国際チャーター便就航開始後、訪日外国人の延べ宿泊者数は大幅に増加
- ・令和7年度（4～3月累計）では、前年から520千人増加（前年度比＋32.8%）

図表7【訪日外国人の本県延べ宿泊者（月別）】



図表8【訪日外国人の本県延べ宿泊者数累計(4～3月)比較】



（出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」）

Ⅲ 「より深く、何度でも訪れたい地、HYOGO」の実現

1 HYOGOブランドを核とした兵庫観光の振興

(1) 兵庫の強みや独自性を活かしたツーリズムの推進

周遊・滞在促進に向けた体験型コンテンツの造成と磨き上げ【29,326千円】

ひょうごフィールドパビリオン(FP)等と連携し、体験型コンテンツの新規造成やさらなる磨き上げを行うとともに旅行会社等を活用した商品化や販売促進を図ることで本県への誘客を促進

① 体験型コンテンツの造成・磨き上げ

県内の魅力ある観光資源を集客力のあるコンテンツとするため、販売を見据えた磨き上げを実施

・専門家による現地指導 令和7年度:10月29日(但馬)、11月11～12日(阪神・播磨・淡路)、11月20～21日(丹波・播磨)

〈令和7年度 主な選定コンテンツ〉

- ・龍野に息づく、醸造体験及び見学ツアー
- ・黒毛和牛のルーツ但馬牛と食
- ・竹田城ガイドツアー

〈磨き上げの例〉

- ・インバウンドへの対応(多言語対応、舞台裏ツアー等)
- ・関連コンテンツの組合せによる付加価値向上(酒蔵見学+丹波猿楽体験等)

② 販売促進・誘客プロモーション

ア 特別な体験ツアー【フェリシモとの連携】

上質な体験を求める顧客層を持つ企業と連携し、FP等を盛り込むツアー等を実施

テーマ	内容等	R7参加者数
秋の丹波バスツアー	陶の郷での作陶体験、ワインのペアリング等	32名(11/22実施)
神戸イベント	和紙作り体験、チョコレートミュージアム見学等	22名(2/7実施)
西播磨フォトツアー	きらきら坂、赤穂温泉、桃井ミュージアム等	20名(3/14実施)



秋の丹波ツアー(フェリシモ)

イ モニターツアー【神姫観光との連携】

国内旅行者を対象にモニターツアーを実施し、アンケートから課題を把握した上で改善点をフィードバック

R7開催月	行先等	内容等	R7参加者数
12月	出石	城下町散策、コインケース制作体験等	185名(5日程)
1月	赤穂	坂越の街並み散策、雲火焼体験等	100名(5日程)
1月～2月	淡路	酒蔵見学、たまねぎ収穫体験等	176名(6日程)

〈行程例〉淡路島 五感で感じるネイチャーウェルネスツアー
農家レストラン陽・燦燦 → 淡路花さじき → パルシェ香りの館
→ 淡路ハイウェイオアシス

ウ ウェビナー

海外エージェントに対しオンラインセミナー形式でプロモーションを実施し、対象国に合わせたテロワール旅の販売を促進

対象	内容等	R7参加者数
香港・台湾	食のルーツ、四季を楽しむ体験をPR	103名(10/28実施)
欧米	伝統芸能や文化、本格的な体験(FP)をPR	36名(11/5,6実施)
タイ・シンガポール	花や景色、体験型コンテンツ(FP)をPR	52名(11/27実施)

閑散期における首都圏等からの誘客促進 【9,752千円】

観光需要が落ち込む閑散期において、本県の強みである食や温泉、ひょうごフィールドパビリオン等により誘客促進を図り、年間を通じて安定的な需要を創出

① スローステイひょうごキャンペーンの実施

「特別宿泊プラン」×「特別な体験」で、兵庫でしか味わえない宿泊者限定の上質な体験と贅沢なゆとりと時間を提供

実施期間：令和8年6月1日～7月17日

実施内容：ア 上質な宿泊にこだわった特別宿泊プラン 83施設（207プラン）

イ ひょうごフィールドパビリオン等の特別な体験 22コンテンツ



キャンペーン サイト

ウェルネスツーリズムの推進

健康増進やマインドフルネスへの高まりから、成長を続けるウェルネスツーリズムの市場を背景に、温泉、発酵など本県の強みを生かした誘客を促進

① ウェルネスに特化したツアーの造成

「発酵」と「ミネラル」をテーマに西播磨地域の魅力ある資源を姫路城等と組み合わせ、訴求力のあるツアーを展開するため、宿泊事業者・旅行会社・交通事業者等が集う意見交換を行うブラッシュアップセミナーの開催、旅行会社を対象とした視察型招待ツアーを実施

・ブラッシュアップセミナー 実施日：令和8年2月10日 出席者：FPプレイヤー等 91名（現地 41名、オンライン 50名）

・視察型招待ツアー 実施日：令和8年3月9日～10日 出席者：6社9名

〈成果〉視察型招待ツアーに参加した民間各社においてツアー等実施： 6件（令和8年7月末時点）

スポーツツーリズムの推進

神戸空港の国際チャーター便就航先をはじめ、欧州・豪州・アジア向けに、本県に優位性のあるゴルフを主目的としたプロモーションを展開し、県内への誘客を促進

① ゴルフ

ア ゴルフツーリズム専門人材の育成

養成講座（講習＋実習＋交流会）を開催し、訪日ゴルファーをターゲットに、ゴルフ場の予約からマナー指導まで、ゴルフツーリズムをトータルでコーディネートできる人材を育成

イ ゴルフ旅行者向けプロモーションの展開

神戸空港就航会社主催の「スターラックス杯」や「World Golf Week2026」でのPR

② ワールドマスタースゲームズ 2027関西（WMG）

県公式観光サイト「兵庫観光navi」にWMG特集ページを開設し、兵庫県及び徳島県の競技会場周辺の観光コンテンツや周遊ルートを掲載するなど、大会参加者等に向けた情報発信において連携



スターラックス杯（台湾）
大宝塚ゴルフクラブ 令和8年6月

(2) サステナブルツーリズムが実現できる兵庫の確立

持続可能な観光(サステナブルツーリズム)に関する国際認証取得の促進【3,150千円】

HYOGOの国際的な認知度を高め、高付加価値旅行者層の誘客促進と本県観光の質の向上を図るため、地域や宿泊事業者に対して持続可能な観光（サステナブルツーリズム）に関する国際認証取得を支援

① 機運醸成を図るセミナーの開催

実施回数：2回

実施時期：令和8年8月21日、令和8年9月頃予定

実施方法：ハイブリッド（1回目）又はオンライン（2回目）開催

② 専門家によるコンサルティングや個別相談が可能な相談会の開催

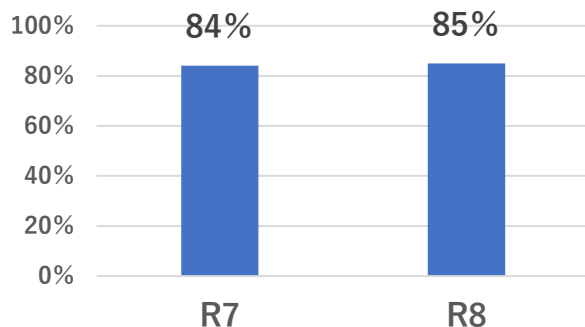
実施回数：4回（県内2地域、各2回開催）

実施方法：対面又はオンライン開催を想定



取得を目指す国際認証例

サステナブルな旅行は自身にとって
重要だと思う(世界の旅行者)



出典：ブックグッドネットコム

主要なサステナブル国際認証取得状況(令和7年)

順位	都道府県	件数						取得率 (件数/宿 泊施設数)
			グリーンキー	サクラオリティ グリーン	Green Globe Certificati on	GSTC / ビレオ	GSTC / ユナイテッド サティファイ ケーションシ ステムズ	
1位	東京都	39件	(8件)	(25件)	(1件)	(4件)	(1件)	0.54%
2位	京都府	22件	(4件)	(18件)	(0件)	(0件)	(0件)	0.47%
2位	大阪府	22件	(6件)	(14件)	(1件)	(1件)	(0件)	0.90%
4位	北海道	20件	(2件)	(15件)	(3件)	(0件)	(0件)	0.31%
5位	新潟県	8件	(0件)	(8件)	(0件)	(0件)	(0件)	0.36%
5位	兵庫県	8件	(0件)	(8件)	(0件)	(0件)	(0件)	0.33%

〈認証基準〉環境配慮、地域貢献、ガバナンス等

※ 観光庁「持続可能な観光にかかる旅行商品の造成に向けたラベルインデックスのとりまとめ」（令和7年）

※ 厚生労働省「令和7年度衛生行政報告例」

(3) 物産と観光が連携したブランド化

観光特産品のブランド構築 【37,403千円】

観光特産品を通じた観光振興に向け、各地の観光特産品の販路拡大および認知度向上を図るため、「五つ星ひょうご」等本県の特産品ブランドを構築



① 五つ星ひょうごの選定

ひょうご五国（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）の“地域らしさ”と“新しさ”等を兼ね備えた逸品を「五つ星ひょうご」ブランドとして選定

<令和7年度 選定結果>

	件数	内訳	
		食品等	工芸品等
応募件数	110品	94品	16品
選定件数	61品	53品	8品

* 選定商品数合計820品目（令和8年6月末時点登録中）

② 県内外での「五つ星ひょうご」のプロモーション

ア 販路拡大(展示会出展)

- ・FOOD STYLE Japan 2026（東京、令和8年9月出展予定）
- ・FOOD STYLE Kansai 2027（大阪、令和9年1月出展予定）
- ・スーパーマーケットトレードショー（千葉、令和9年2月出展予定）

イ 認知度向上

- ・イオンモール姫路大津でのフェア開催（令和8年9月開催予定）
- ・明治安田生命本社ビル1Fアトリウムでの物産展開催（令和8年12月開催予定）

県公式オンラインショップの展開 【10,000千円】

物産販売におけるEC市場規模の拡大を踏まえ、県産品のオンライン販売機能強化及び販路拡大を図るため、兵庫の魅力を発信し、県産品の販売増を目的としたオンラインショップ「ひょうごッシモ」を開設・運営

HYOGOSSIMO

① 出品商品

384品(令和8年6月末時点)

※贈答用ラッピング商品3品目除く

内訳：食品121品、飲料35品
調味料36品、菓子63品
生活雑貨・民芸等129品

地域：摂津116品、播磨168品目
但馬42品目、丹波14品目
淡路44品目

② 出品数や売上増加への主な取組

- ・三宮プラッツでのイベント開催（令和8年4月、令和8年8月）



③ ひょうごッシモサイト



首都圏に向けた物産発信【10,000千円（令和7年度2月補正）】

県産品の認知度向上及び県内の物産事業者の販路拡大を支援するため、研修会やテスト販売等を実施
昨年度のBtoC中心の取組に加え、今年度はBtoBに重点を置き、商談会出展等を通じた販路拡大を推進

① バイヤー目線に基づく商品改良や商品開発に資する「研修会」の開催

事業説明会を兼ねた事前研修会（7月8日開催）及び
事業報告会を兼ねた事後研修会を開催（2月予定）

② 「個別コンサルティング」の実施

事業者ヒアリングを行った上で、消費者向け販促物や
バイヤー向け営業ツールを作成（8月下旬～12月予定）

③ 首都圏におけるテスト販売の実施

KITTE丸の内東京シティアイでテスト販売を実施（12月予定）

④ 商談会への出展

BtoBの販路拡大に向けバイヤーとのマッチングを支援するため、
スーパーマーケットトレードショー2027へ出展（2月予定）



事前研修会（7月8日開催）



令和7年度テスト販売（KITTE丸の内）

ひょうごふるさと館の運営【23,712千円】

県内特産品の振興を図るため、「ひょうごふるさと館」の設置運営や、各地での物産展の開催等による特産品の販路拡大と情報の発信

設置日：平成3年7月 ※令和4年10月5日リニューアルオープン

設置場所：神戸阪急新館5階（神戸市中央区御幸通8-1-26）

運営主体：（公社）兵庫県物産協会

取組内容：① 観光特産品の販売

県内各地の特産品を展示・販売

② 移動ふるさと館の実施

県内外で開催するイベントにおいて、展示即売会を実施

- ・三宮EAST サン直マルシェ（令和8年5月）
- ・丹波焼陶器まつり（令和8年10月予定）
- ・冬のまほろば祭（令和8年11月予定）
- ・三木金物まつり（令和8年11月予定）
- ・兵庫県移住フェア（令和9年2月予定）

＜令和7年度 ひょうごふるさと館実績＞

購入者数	98,673人
販売金額	199,761千円



店舗外観

2 誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開

(1) 兵庫への認知・興味を高めるプロモーションの展開

神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化 【19,700千円】

県内周遊を促進するため、神戸空港就航先のアジア圏を中心に、兵庫の強みを活かしたテロワールやリトリート、ゴルフ等を現地でPRするとともに、二次交通事業者と連携してツアーを造成

① 現地商談会・セールスコール等の実施

就航先の台湾を中心に、旅行会社等を対象に現地での説明会・商談機会を設け、本県観光の営業活動を展開(台湾：6月、10月、11月)

② 視察型招待ツアーの実施

旅行会社を招聘した視察型招待ツアーの実施により商品造成を促進
(旅行会社招聘：6月香港、7月台湾)

〈成果の例〉

高付加価値層向けの旅行会社による、フィールドパビリオンを巡るツアー『日本旅の達人と巡る、兵庫を味わう8日間』 ※全7回催行
(訪問先)姫路城・損保乃糸資料館・湯村温泉湯がき体験・但馬牛博物館・城崎温泉・明石海峡大橋塔頂ツアー・瓦割体験・お香づくり体験 等



香港視察型招待ツアー
(桃井ミュージアム)

インバウンド観光デジタルマーケティングの実施 【103,000千円（令和7年度2月補正）】

神戸空港国際化やワールドマスタースゲームズの開催により増加が見込まれるインバウンドを確実に取り込むため、海外OTAやSNS等を活用した誘客促進策を展開

① 海外OTAを活用したプロモーション

日本での宿泊を検討しているインバウンドの県内宿泊につなげるため、agodaとExpediaの特集ページに県の魅力を伝える新規記事を10本掲載し、宿泊予約を促進

② WEB・SNSプロモーション

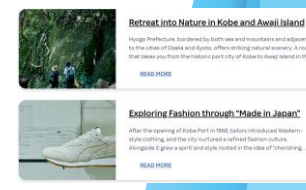
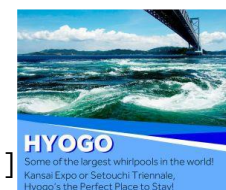
WEB・SNS広告・メディア掲載に加え、YouTube広告も配信
有名インフルエンサーを起用し効果的なPRを展開

③ UGC※を活用したプロモーション [※UGC：一般ユーザーが自発的に作成・投稿したコンテンツの総称]

一般消費者の口コミ等を活用し、本県観光の認知度向上及び来訪促進

〈成果の例〉

- ・令和6年度：広告費に対する広告経由予約額 **4倍**
- ・令和7年度：広告費に対する広告経由予約額 **8倍** (万博効果含む)



SNSバナー広告

海外OTA内の本県記事

観光レップ機能※を活用したインバウンドプロモーション【19,906千円】

【メディア対象（認知向上）】

「HYOGO」の認知拡大や送客促進のため、兵庫県の認知度が低い欧米豪を中心に、海外メディア等との関係構築や視察型招待ツアーを通じ、海外における情報発信を強化

【※海外観光レップ：現地メディアや現地旅行会社にもつて、旅行者誘致のためのセールス活動やプロモーションを実施する事業者】

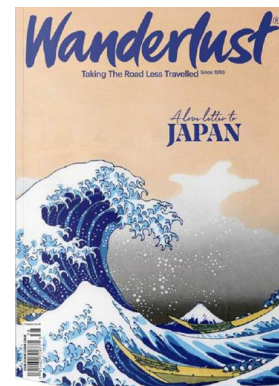
- ① **メディアへのセールスコール等によるコネクションの創出**
有力メディアへの定期的なアプローチによる関係強化
- ② **メディアやライター向け視察型招待ツアーの実施**
HYOGOの認知度向上のため、欧米豪圏の有力メディアへのセールスや視察型招待ツアーなどを通じ、自発的な掲載を促進

〈掲載実績例〉

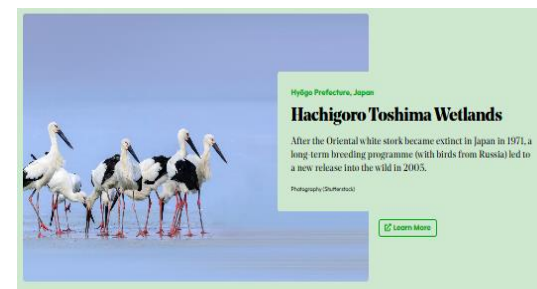
【イギリス】・『THE INDEPENDENT』（英国全土販売の日刊紙）	（広告換算効果：1,114万円）
・『Wanderlust』（英国最大級の旅行雑誌）	（広告換算効果：3,744万円）
【フランス】・『La Voix du Nord』（フランス北部の地方日刊紙）	（広告換算効果：806万円）

「Wanderlust」の「The Travel Green List」に選出

自然・文化・サステナブルツーリズムを重視している世界的に評価の高いトラベル雑誌に、「世界に誇れるサステナブルな地域モデル」としてコウノトリの野生復活の取組が選出。



発行部数が
英国最大の旅行雑誌



ハチゴロウの戸島湿地（豊岡市）が
Wanderlust「The Travel Green List」
（世界の持続可能な100のディステーション）に選出

【旅行会社対象（ツアー造成）】

欧米豪市場の旅行会社を対象に、セールスコール・視察型招待ツアーにより自発的なツアー造成等を促し、販路を拡大

- ① **現地旅行会社へのアプローチによる認知創出**
現地旅行会社へのウェビナーやセールスコールによる認知創出
- ② **旅行会社向け視察型招待ツアーの実施**
視察型招待ツアーなどを通じて「泊まる価値」を体感してもらうことで、自発的な商品造成を促進

(2) 広域圏の利用と圏域内のプレゼンスの発揮

せとうちDMOへの参画【16,650千円】

関西と瀬戸内の結節点であることから、両エリアをつなぐ役割を担うため、瀬戸内地域7県※と民間事業者で構成されるDMOの「(一社)せとうち観光推進機構」との広域連携に参画し、主に欧米豪からのインバウンド誘客を促進

【※瀬戸内7県：兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県】

- ① 欧米豪メディア等を活用した情報発信
- ② 旅行会社向け視察型招待ツアーの実施と商談会の開催
- ③ せとうちスルーガイド育成
- ④ 瀬戸内の魅力を発信するコンテンツの磨き上げ（クルーズ・サイクリング等）



スルーガイド実地研修
(姫路城)



スーパーヨットサミット
2026 in Kobeへの参加

自治体連携によるインバウンド誘客促進【6,500千円】

大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭の同時開催を契機に増加したインバウンドの流れを取り込むため、近隣及び県内自治体と連携し、効果的なプロモーションを実施することで、本県へのインバウンド誘客を促進

- ① 香川県連携
 - ・メディアを活用した、兵庫ー香川ルート商品の造成
 - ・欧米豪等の旅行会社向けオンラインセミナーの実施
- ② 徳島県連携 [再掲]
 - ・ワールドマスターズゲームズに向けた連携観光プロモーション



沼島おのころクルージング
(徳島連携コンテンツ例)

訪日教育旅行の推進【8,162千円】

若者層の交流拡大を通じて、海外からの誘客促進と兵庫のファンづくりを目的とした継続的な仕組みを構築するとともに、訪日教育旅行者や教育旅行の受入を促進

- ① 台湾における現地商談会・視察型招待ツアー
 - ・台湾・高雄学校関係者との商談会（6月：32校と商談）
 - ・台湾教育関係者との商談会、視察型招待ツアーの実施（10月：県内視察予定）
- ② 県内教育旅行情報の発信
 - ・県公式観光サイト「兵庫観光navi」における教育旅行情報の発信



商談会（台北）

3 観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築

(1) 観光地を支える人材の育成・確保及びDXの推進

高校生等向け観光産業の魅力発信 【1,000千円】

芸術文化観光専門職大学とひょうご観光本部が連携し、観光業界を目指す高校生等若者向けにセミナーを開催

【令和7年度実績】

実施時期：令和8年3月20日

対 象 者：観光やまちづくりに興味のある県内の高校生（40名）

実施内容：出石の街並み、永楽館を視察
観光ワークショップ 等

【令和8年度予定】

実施時期：令和9年3月

対 象 者：観光やまちづくりに興味のある県内の高校生等（40名程度）

実施内容：観光地視察、ワークショップ 等



若者向けセミナー

大学生向け観光人材の養成 【750千円】

観光地域づくり人材を養成するため、兵庫県内の大学生を対象に、セミナー・先進地視察等のプログラムを実施するとともに、提言発表会を開催

【令和7年度実績】

- ・県内のタビナカコンテンツ調査や外国人へのインタビュー等を目的としたフィールドワーク
- ・参加学生：兵庫県立大学環境人間学部、国際商経学部 4グループ、55名参加
- ・セミナーやフィールドワーク等で得た知見をもとに、県内観光地への提言等をまとめ成果報告

【令和8年度予定】

実施時期：7月～12月（観光課題に係る講義及びフィールドワーク）、1月（提言発表会）

参加学生：4グループ、50名程度を想定

観光産業の人材確保支援【7,582千円】

調理師専門学生を対象にした旅館・ホテルの宿泊業務体験等を実施し、その魅力を発信するとともに、観光事業者への就職・転職希望者を対象とした合同企業説明会を開催し、県内宿泊事業者と学生とのマッチング機会を創出
また、宿泊事業者の人材確保、定着を支援するためセミナーを開催

① 調理師専門学生向け旅館・ホテルの業務体験

【令和7年度実績】

日程：令和7年9月～10月（うち4日間）
参加企業数：4社
参加学生数：延べ124名

【令和8年度予定】

日程：令和8年9月～10月（うち2日間）
参加予定企業数：2社



調理師専門学生向け
旅館・ホテルの説明会

② 学生等向け合同企業説明会の開催

【令和7年度実績】

日程：令和7年8月27日、10月18日、令和8年2月5日
場所：三宮研修センター、神戸国際会館
参加企業数：25社
参加学生数：64名(26卒 23名、27卒 23名、既卒 18名)

【令和8年度予定】

日程：令和8年10月、12月頃（計2回）
場所：神戸市内、豊岡市内
参加企業数：各回20社程度
参加学生数：各回200名以上



学生等向け合同企業説明会

③ 宿泊事業者向け人材確保促進セミナーの開催

【令和7年度実績】

日程：令和7年11月18日
実施方法：オンライン
参加企業数：9社
テーマ：未来の宿泊業を担う若手人材採用戦略

【令和8年度予定】

日程：令和8年9月15日
実施方法：ハイブリッド（会場：神戸市内）
参加企業数：30社
テーマ：外国人留学生の採用促進

観光地・観光産業を支える人材定着支援【6,500千円】

人材不足、人材定着対策として、観光地域・観光産業の生産性向上に向けて、観光DX導入の機運醸成を図るセミナーを開催するとともに、観光団体等が実施する観光人材の確保・育成・定着及び観光DX導入の取組を支援

① 観光DX推進セミナーの開催

日程：令和8年7月13日（ハイブリッド開催）

参加者：86名 内容：実例に学ぶ観光DXセミナー

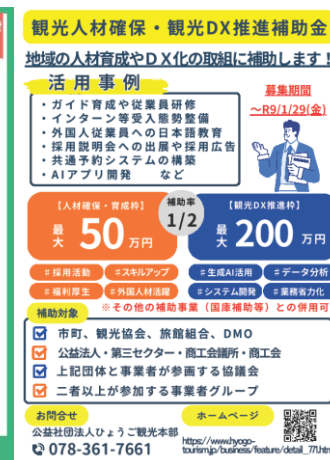
② 観光人材確保・観光DX推進補助金

区分	人材確保・育成・定着枠	観光DX推進枠
目的	従業員等の確保、 知識・技能の向上、福利厚生への向上	業務効率化、生産性の向上、 省人・省力化、データの収集・分析
補助率	補助対象経費の1／2以内 (千円未満切捨)	補助対象経費の1／2以内 (千円未満切捨)
補助 上限額	50万円	200万円
主な 対象	研修受講、資格取得、採用活動、研修派遣 等	ソフトウェア導入、システム構築、機器整備 等

【R7補助実績（人材確保・育成・定着枠）】 5団体（インバウンド対応セミナー、インバウンド対策日本語講座開催等）



観光DXセミナーチラシ



補助金チラシ

多様なニーズに対応する観光人材の育成【5,000千円】

本県がターゲットとする高付加価値旅行者のニーズに応えるため、兵庫テロワール旅やひょうごフィールドパビリオン等県内の特色ある観光地や体験型コンテンツに精通した有償ガイド（スルーガイド）を育成

① 実地研修前講座の開催

実施回数：1回

実施時期：令和8年11月～12月頃

実施方法：ハイブリッド形式

② 実地研修の実施

実施時期：令和8年12月～令和9年2月頃

研修ルート：5ルート（神戸・阪神、播磨、但馬、丹波、淡路）

参加者：研修ルートごとに5名～15名程度

③ 旅行会社等へのプレゼンテーションの実施

実施回数：1回

実施時期：令和9年2月頃

実施方法：現地開催（神戸市内）

（２）ユニバーサルツーリズムの推進

全国初のユニバーサルツーリズム推進条例（令和5年4月1日施行）に基づき、年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを推進

ユニバーサルツーリズム推進トップセミナーの開催【450千円】

観光関連事業者の経営管理層を対象に、ユニバーサルツーリズムの意義やマーケットの将来性、取組事例等を紹介するセミナーを開催

実施回数：1回

実施時期：令和8年11～12月頃（予定）

実施方法：ハイブリッド形式

ユニバーサルツーリズムおもてなし研修の実施【973千円】

県内の観光産業の現場で働く従業員・スタッフを対象に、高齢者・障害者等を迎え入れる際の接遇・ホスピタリティを学ぶ研修を実施

実施回数：6回（実践編研修：5回、緊急避難対応研修：1回（7月15日））

実施時期：令和8年7月～令和8年12月（予定）



緊急避難対応研修

ひょうごユニバーサルツーリズムコンシェルジュの育成【2,464千円】

芸術文化観光専門職大学との連携のもと、高齢者・障害者等からの相談に対応する等ユニバーサルツーリズムの普及促進を担う人材を育成

（令和5年度：22名認定、令和6年度：21名認定、令和7年度：21名認定）

・実施時期：令和8年9月～令和9年2月

・受講人数：20名（予定）

・対象者：宿泊施設、旅行会社、観光協会、ユニバーサルツーリズムを推進するNPO等



ひょうごユニバーサルツーリズム
コンシェルジュ ロゴ

「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言・登録制度【3,040千円】

ユニバーサルツーリズムの推進に積極的に取り組むことを宣言する宿泊施設の取組促進と見える化を図るため、「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言・登録制度により、登録・情報発信を実施

- ・登録施設数： 88施設
- ・宣言施設数：162施設（令和8年6月末時点）

	対象	要件	補助率	上限額
ソフト補助金	○通常枠 車いす、シャワーチェア等の購入等 ○安全安心枠 ユニバーサルな防災用品の購入等	・チェックリストのクリア項目数が 20項目以上	1/2	30万円
ハード補助金 (まちづくり部所管)	①バリアフリー改修設計 ②バリアフリー改修工事(エレベーター無) ③バリアフリー改修工事(エレベーターのみ) ④バリアフリー改修工事(エレベーター有)	・福祉のまちづくり条例 に規定する基準と同等 以上のバリアフリー化 ・市町随伴(1/4)が必要	1/4	① 125万円 ② 400万円 ③ 500万円 ④ 900万円



ひょうごユニバーサルなお宿 ロゴ

観光地におけるユニバーサルな防災対策支援【3,000千円】

観光地における災害時対応への重要性が高まる中、高齢者・障害者・インバウンド等、多様な旅行者の受入体制を強化するため、宿泊施設や観光地が取り組むユニバーサルな防災対策を支援

<宿単体メニュー>

補助対象	ユニバーサルなお宿参加施設		
対象経費	「ユニバーサルな防災」に関するソフト対策経費		
	車いす利用者	➢ 非常用階段避難車、避難用担架 等	
	視覚障害	➢ 点字での館内避難経路案内（マップ）の作成 等	
	聴覚障害	➢ 点滅・振動装置 等	
	外国人	➢ 避難を呼びかける多言語フリップボード 等	
負担割合	県1/2、宿泊施設1/2	補助上限額	30万円

<地域連携メニュー>

補助対象	地域が一体となってユニバーサルツーリズムの推進に取り組む協議会 ※市町、ユニバーサルなお宿（またはお宿が加盟する旅館組合等） の参画が必須		
対象経費	「ユニバーサルな防災」に関するソフト対策経費 ※宿単体メニューの対象経費に、地域連携メニュー独自の 対象経費をプラス 《例》・けん引式車いす補助装置、アウトドア用車いす等		
負担割合	県 1/2、協議会1/2	補助上限額	50万円

ユニバーサルツーリズムモニターツアーの実施【2,984千円】

具体的なツアーを通してユニバーサルツーリズムをPRするとともに、商品造成に向けた課題抽出を行うため、障害種別ごとにモニターツアーを実施

【令和8年度予定】

開催時期	対象者	実施地域
10月頃	知的障害者	但馬地域
12月頃	視覚障害者	丹波地域
1月頃	車いす利用者	姫路地域
2月頃	聴覚障害者	淡路地域



令和7年度 モニターツアー

多様な食習慣を持つ外国人旅行者等の受入環境整備【1,500千円】

多様な食習慣を持つ外国人旅行者等の受入体制を強化するため、地域ぐるみで食の多様性を推進する取組（食のユニバーサル化）を支援

募集期間	令和8年6月25日～令和9年2月26日		
補助対象	地域が一体となって食の多様性の推進に取り組む協議会（市町の参画が必須）		
対象経費	「食の多様性」に関するソフト対策経費（セミナー開催、飲食店マップ作成等）		
負担割合	県1/2、協議会1/2	補助上限額	50万円

〈多様な食習慣の例〉

- ・ハラール
豚・豚由来品、アルコールを口にしない
- ・ベジタリアン
肉や魚介類を食べず、卵や乳製品を食べるかは個人ごとに異なる
- ・ヴィーガン
肉や魚介類に加え、卵・乳製品・蜂蜜・ゼラチン等も食べない